



# 瀬戸小だより

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

mail:y3setoga@edu.city.yokohama.jp

学校だより 1月号  
令和4年1月7日  
横浜市立瀬戸ヶ谷小学校  
校長 松永 淳子  
TEL 713-8336 FAX 713-9749

瀬戸ヶ谷小学校

検索 

## 2022年 新しい年を迎えて

校長 松永 淳子

1月6日は昼からの雪で、校庭は白銀の世界となるなど年末年始は強い寒気に包まれ、霜が降りる日が連日続きました。そのような状況でも横浜では太陽が顔をのぞかせ、初日の出を見ることができました。2022年が穏やかに希望に満ちた年であるよう願いました。

さて、その一方で「オミクロン株」という言葉を聞くことが多くなり、新型コロナウイルスの感染者数がじわじわと増加しているのが伝わってきました。また、1月4日の朝6時過ぎには、緊急地震速報が流れ小笠原で震度5強を記録したことをニュースで伝えていました。長閑なお正月気分もここで、一区切りとなりました。今年も感染症や自然災害などに十分に気を付けてというメッセージのように感じられ「備えあれば憂いなし」という諺が脳裏に浮かびました。子どもたちの生活環境が安全であるよう、今年も十分に努めてまいりたいと思います。

本日、全校の子どもたちと新年のあいさつをしました。その少し前にキッズクラブへ来ている子どもたちと4日に新年のあいさつをしました。どの子も久しぶりに会えた友達と楽しそうに過ごしていました。やはり友達と会い生活を共にすることができるというのは、家族と過ごす時間とは違う楽しみがあるものだと子どもたちの表情を見て改めて感じました。

今年度の登校は、1月は16日 2月は18日 3月は6年生14日、1年生から5年生は18日となります。日数にすると1年生から5年生は52日 6年生は48日となります。残り僅かとなります。その中で、今年度のまとめと新しい学年に向けての準備を進めてまいります。特に6年生は小学校生活のまとめと中学生に向けての準備をしていくこととなります。小学校生活最後の約2年間、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、思い通りにいかないこと辛いこと多々あったことでしょう。それでも、他の学年の手本となり、いつも前を向いて黙々と頑張る姿が印象的でした。その姿を見て1年生から5年生までの子どもたちはたくさんの勇気と知恵をプレゼントしてもらいました。瀬戸ヶ谷小学校の子どもたちが新しい年もそれぞれのよさを大切に、目標をもってチャレンジし前に進んでいけるよう残りの日々教職員一同支援してまいります。

保護者や地域の皆様にはいつも変わらぬご支援をいただけることに感謝いたしております。気づかぬところで様々なご配慮をいただき瀬戸ヶ谷小学校の子どもたちを見守っていただきました。皆様のお力添えがあったからこそ先の見通せないこの時を進むことが出来た2021年でした。

本年も皆様にとって幸多きことをお祈り申し上げますと共に、2022年もどうぞよろしく願いいたします。